



今こそ、インフラを訪ねる  
旅に出よう！  
～インフラツーリズム～

## インフラツアー ポイントガイド

in秋田



MAP付き!



### インフラツーリズムとは!?

橋、道路、ダム、港などのインフラ（公共施設）を観光資源のひとつとして活用する取り組みです。

建設中のダムや監査廊など、普段なかなか入る機会のないインフラ施設を公開・開放しています。施設に来て、見て、聞いて、触って、「非日常」を体感してみませんか？











成瀬ダム



## 東北版インフラツーリズム ホームページのご案内

東北地方整備局管内のインフラ施設をホームページで公開しています。  
春夏秋冬のインフラ施設の魅力をまとめた動画も公開中です。



[www.thr.mlit.go.jp/infra/](http://www.thr.mlit.go.jp/infra/)

インフラツーリズム 東北 検索



〈お問い合わせ〉 **国土交通省 東北地方整備局**

宮城県仙台市青葉区本町3丁目3番1号 仙台合同庁舎8棟11F 企画部企画課

TEL:022-225-2171 FAX:022-221-9890





国道103号奥入瀬(青楓山)バイパス

日本海沿岸東北自動車道  
二ツ井今泉道路

アルパこまくさ  
火山防災ステーション

八幡平山系  
直轄火山砂防事業

盛岡地区かわまちづくり

生保内川  
癒しの溪流

道の駅やたて峠

道の駅たかのす

道の駅かみこあに

道の駅あに

道の駅協和

道の駅いかりがせき

道の駅さかた

道の駅こさか七滝

道の駅おおよ

道の駅かづの

道の駅ひない

道の駅かづの

道の駅かづの

道の駅かづの

道の駅かづの

道の駅かづの

道の駅かづの

道の駅かづの

道の駅かづの

道の駅かづの

道の駅かづの

道の駅かづの

道の駅かづの

道の駅しんこう

道の駅さんへの

道の駅おおよ

道の駅おおよ

道の駅かづの

道の駅かづの

道の駅かづの

道の駅かづの

道の駅かづの

道の駅かづの

道の駅かづの

道の駅かづの

道の駅かづの

道の駅かづの

道の駅かづの

道の駅かづの

道の駅かづの

道の駅かづの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの

道の駅さんへの





道の駅・防災ステーションが一体となった

賑わいのある魅力的な水辺空間

道の駅ふたついで「河川防災ステ」かわまちづくりを一体的に整備



県境を繋ぐ。

活性化への道路ネットワーク

秋田県道建設中

秋田県 | 能代市ニツ井町

## 1 ニツ井 きみまち地区 かわまちづくり



パワースポット「七座山(ななくらさん)」

カヌー体験



雄大な米代川を手作りカヌーで川下り。日本カヌー連盟公認の指導員が同行するので、安全安心にカヌー体験ができます。

**備考** 体験コースによって実施時期、時間帯、料金などが異なります。詳しい情報は「NPO法人 ニツ井町観光協会」のホームページをチェック。  
NPO法人ニツ井町観光協会ホームページ  
<http://futatsui.com/>

お問い合わせ先

国土交通省

東北地方整備局 能代河川国道事務所 調査第一課

〒016-0121 秋田県能代市鯉渚字一本柳97-1  
[TEL] 0185-70-1176 [FAX] 0185-70-1141  
[MAIL] thr-noshiro@mlit.go.jp  
[URL] <http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/>

施設までのアクセス

〔車〕日本海沿岸東北自動車道  
「ニツ井白神IC」から青森方面へ約8分  
日本海沿岸東北自動車道  
「大館能代空港IC」から秋田方面へ車で約13分

詳細は  
ホームページから  
チェック!



秋田県 | にかほ市

## 2 日本海沿岸 東北自動車道 遊佐象潟道路



インスターシップの様子

工事現場見学・建設機械への乗車体験



普段では見られない道路の出来ていく状況を見学することが出来ます。また、時期によっては建設機械への乗車体験も可能です。

**実施時期** 5月～11月の平日  
**時間帯** 10:00～16:00  
**料金** 無料  
**最小乗車人数** 10名程度

日本海沿岸東北自動車道の一部としての機能を担う自動車専用道路。秋田・山形県境を繋ぎ、ジオパークなどへのアクセス性向上による観光活性化、航空機産業などの物流効率化による産業の活性化、災害に強い道路ネットワークの確保等の効果が期待されています。

お問い合わせ先

国土交通省

東北地方整備局 秋田河川国道事務所 計画課

〒010-0951 秋田県秋田市山王一丁目20-29  
[TEL] 018-864-2293  
[FAX] 018-864-5136  
[MAIL] thr-akita01@mlit.go.jp  
[URL] <http://www.thr.mlit.go.jp/akita/>

施設までのアクセス

〔車〕JR象潟駅から10分程度

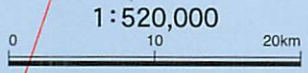
詳細は  
ホームページから  
チェック!





凡 例	
高速道路等	ポイントガイド掲載施設
有料道路	道の駅
国道	みなとオアシス
主要地方道	震災伝承施設
JR線	空港
新幹線	温泉
私鉄線	スキー場
運転見合わせ区間	ゴルフ場
代行バス運転区間	観光ポイント
BRT仮復旧区間	主要観光地
国立・国定公園	県庁
	市役所

※高速道路等・高速自動車国道、高速自動車国道に並行する自動車専用道路、一般国道自動車専用道路及び地域高規格道路(自動車専用道路)



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分1地方図を使用した。(承認番号 平29東使、第6号)

R2.4現在





日本の新たな技術で建設中



成瀬ダム建設現場

クルーズと新エネルギーの港



秋田港全図

秋田県 | 雄勝郡東成瀬村

### 3 成瀬ダム

成瀬ダム建設事業は秋田県が昭和58年度から実施計画調査に着手し、平成3年度に国直轄事業に編入され、平成9年度から建設事業を進めています。当初はロックフィルダムとして検討を進めましたが、現在は日本の新たな技術である「台形CSGダム」に型式を変更しています。これにより堤体施工期間を短く、自然環境への影響を少なくすることができます。堤高114.5mは台形CSGダムとして日本最大の大きさを誇ります。

お問い合わせ先

国土交通省  
東北地方整備局 成瀬ダム工事事務所 調査設計課  
〒019-0801 秋田県雄勝郡東成瀬村田子内字  
宮田97-1

[TEL] 0182-23-8438 [FAX] 0182-23-6359  
[MAIL] thr-narusedam01@mlit.go.jp  
[URL] http://www.mlit.go.jp/narusedam/

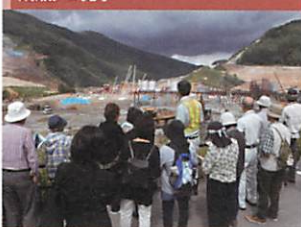
施設までのアクセス

〈車〉E13湯沢横手道路「十文字IC」から、  
国道342号を一関方面に向かい約1時間



重機乗車体験

成瀬ダム見学



展望台と工事現場を職員がご案内します。個人の方を対象とした事務所主催の見学会情報はウェブサイトをチェック。

実施時期	4月下旬～11月上旬の平日
時間帯	9:00～16:00
料金	無料
最小案内人数	10名程度
備考	国道342号が冬期通行止めとなる 11月上旬～4月下旬は、ダム見学対応を 休止しております。 事務所主催の特別見学会等の情報は、 事務所ウェブサイトにて情報提供します。

詳細は  
ホームページから  
チェック!



秋田県 | 秋田市

### 4 秋田港

秋田港は県内最大河川である雄物川の河口部に発達した港であり、現在は港内静穏確保を目的として整備中の第二南防波堤、県内のクルーズ振興の拠点となる東北初のクルーズターミナル、戦後流砂から港を守った軍艦防波堤跡地などを見ることが出来ます。また港内において洋上風力発電事業が計画されており、飯島地区の岸壁を洋上風車建設の拠点とするため、地盤改良工事を行っています。

お問い合わせ先

国土交通省  
東北地方整備局 秋田港湾事務所 企画調整課  
〒011-0945 秋田県秋田市土崎港西1-1-49  
[TEL] 018-847-2513  
[FAX] 018-880-1021  
[MAIL] pa.thr-i-akita@mlit.go.jp  
[URL] http://www.pa.thr.mlit.go.jp/akita/

施設までのアクセス

〈車〉秋田駅より約20分  
秋田自動車道「秋田北IC」より約15分  
〈電車〉JR土崎駅から徒歩で約30分



ポートタワーセリオン

港湾業務艇「あきかぜ」に乗船し  
港内見学



港の利用状況や役割、港湾工事の様子を防波堤や船に乗り、海上から見学できます。また、クルーズ船寄港時には海上からクルーズ船を見ることが出来るかもしれません!

実施時期	4月～10月
時間帯	平日 8:30～17:15 (12:00～13:00除く)

料金 無料  
備考 最小案内人数は「特になし」ですが、1回の最大乗船人数は「大人12人」となりますので、希望人数が越える場合は、視察希望日の約1ヶ月前にご連絡ください。

詳細は  
ホームページから  
チェック!





